

## とちぎ う ひんしゅ 栃木で生まれた品種は？



### 1 女峰

ねん しょうわ ねん ひんしゅとうろく  
1985年（昭和60年）品種登録

ふゆ はや じき ひんしゅ よ かじつ おお しゅうかく ひんしゅ  
冬の早い時期から品質の良い果実を多く収穫できる品種  
として育成されました。果実の形と色がきれいで味も良く、  
クリスマス頃から5月まで収穫できるなど、優れた多くの  
特徴があり、当時のいちごを代表する品種として東日本を  
中心に栽培されました。



### 2 とちおとめ

ねん へいせい ねん ひんしゅとうろく  
1996年（平成8年）品種登録

にょほう か ひんしゅ いくせい かじつ にょほう  
女峰に代わる品種として育成されました。果実は女峰より  
もおつぶ あまみ つよ かにく  
も大粒で甘味が強く、果肉がしっかりしていることから、  
ひがしにほん ちゅうしん きゅうそく さくつけめんせき かくだい げんざい こくない  
東日本を中心に急速に作付面積が拡大しました。現在、国内  
で最も多く栽培されていて、いちごの代表的な品種です。



### 3 とちひめ

ねん へいせい ねん ひんしゅとうろく  
2001年（平成13年）品種登録

かじつ おおつぶ あまみ つよ はんめん かにく やわ  
果実が大粒で甘味が強い反面、果肉が柔らかくとてもデリ  
ケートな品種です。このため、いちご狩りや直売用の品種と  
して栽培を栃木県内に限定しており、栃木でしか味わえない  
まぼろし ひんしゅ  
幻の品種です。



### 4 なつおとめ

ねん へいせい ねん ひんしゅとうろく  
2011年（平成23年）品種登録

なつ あき しゅうかく てき ひんしゅ いくせい かじつ  
夏から秋の収穫に適した品種として育成されました。果実  
は、暑い時期でも日持ちが良く、味に優れています。日光や  
あつ じき ひも よ あじ すく にっこう  
那須地方で栽培され、主にケーキ用のいちごとして出荷され  
ています。



### 5 栃木i27号（スカイベリー）

ねん へいせい ねん ひんしゅとうろく  
2014年（平成26年）品種登録

かじつ きわ おお うつく かけい こうきゅうそうとうむ あら  
果実が極めて大きく美しい果形から、高級贈答向けの新た  
な需要を開拓する品種として期待されています。独特のなめ  
らかなしょっかん かがよ じゅうしーでまろやかなあじ  
を楽しむことができます。

